



いいもの成らせるさくらんぼ便り

vol.8 雪と野ネズミからハウスと樹を守ろう！



**3か月予報(仙台管区气象台)の降雪量は平年並か多い見込み！
早めの雪害対策、野ネズミ対策を！！**

1 雪害対策

初冬の雪は水分量が多いため特に注意！

(1) 降雪前の対策

① 樹体被害の回避

- ・主枝等の大枝に支柱を設置
(まっすぐ立て、外れないように結束)
- ・降雪前に、混みあっている不要な枝や徒長枝を間引く「粗剪定」を実施
(多雪地域や山間部では可能な限り実施)
- ・苗木や若木は支柱を立て側枝もまとめて結束

② 施設被害の回避

- ・積雪の多い地域、雨樋の下に支柱が無い施設では雨樋の下に補助支柱を追加

(2) 積雪後の対策

① 雪下ろしと枝の掘り上げ

- ・大雪時は速やかに樹や施設の雪を下ろす

◆こんな部分は要注意！

- 樹 : 大枝や分岐部
- 施設 : 雨樋やパイプの交差部

- ・埋もれた枝は、雪が沈む前に掘り上げる

② 融雪剤の散布

- ・散布量 40kg/10a程度
- ・散布時期は、積雪ピーク後の2月下旬以降
(多雪年は1月下旬頃から随時実施)
降雪で融雪剤が見えなくなったら再散布
- ・樹冠下中心に散布



大雪によるハウスの倒壊



ハウスバンドや防鳥ネットは外すかまとめる



雨樋の雪は多くなる前か、硬くなる前に下ろす

2 休眠期防除 (落葉後の防除)

- ・今年は褐色せん孔病が多発傾向！ I Cボルドー66D 40倍を落葉後に必ず散布
- ・コスカシバ対策として、ラビキラー乳剤 200倍を落葉後なるべく早い時期に、樹幹及び主枝に十分散布

3 野ネズミ対策

苗木・幼木（特にアオバザクラ台）では万全な対策を！

(1) 野ネズミが住みにくい環境づくり

【対策1】隠れる場所を作らない

園地除草、マルチ・敷きわら等の除去

【対策2】果実残さ等エサになるものを置かない

隣接する果樹園の果実残さの除去

(2) 苗木・幼木の保護

- ・地際～地上1mまで金網で覆う（消雪後に外す）
- ・冬期間は、金網が見える程度まで幹回りの雪を掘り上げて踏み込む



【金網設置の様子】

(3) 野ネズミの密度を下げよう（根雪前までに実施）

- ・殺そ剤は遅効性の剤を数回に分けて使用（即効性は警戒される）
※薬剤の使用にあたっては使用量、使用方法を遵守すること
- ・作業時は手袋を着用（たばこや香水等の人工的な臭いは警戒される）

【対策1】巣穴に殺そ剤・毒エサを投入する方法

◇ 現在、野ネズミが出入りしている「生き穴」に投入

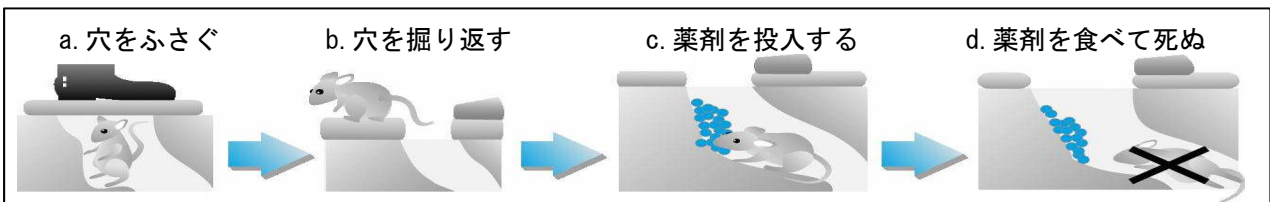
※「生き穴」の確認方法：

前日に穴を埋めて、翌日開いているのが「生き穴」



【生き穴の特徴】

- ・穴がきれい
- ・入口周りに草がない



大塚薬品工業株式会社ホームページより引用

【対策2】餌場を作って殺そ剤を設置する方法

◇ 餌場の設置：雨の当たらない暗所

縦に割った塩ビ管、古タイヤ、枯れ草・稲わらなど

◇ 餌場の間隔：5個程度/10a（樹からある程度離す）

4 品種構成と受粉樹割合の見直し・・・目標は3割以上！

- ・受粉樹は「紅さやか」を中心に、複数品種を園地内にまんべんなく導入（「佐藤錦」に対して、開花期が早い品種から遅い品種まで）

品種	満開期 (平年)	各品種の満開期と「佐藤錦」の開花期との差(園芸農業研究所)	
		佐藤錦	
		開花期との差 (平年開花期=4/24)	満開期との差 (平年満開期=4/29)
やまがた紅王	4月24日	±0	-5
紅秀峰	4月25日	+1	-3
紅てまり	4月27日	+3	-2
ナポレオン	4月28日	+4	-1
紅ゆたか	4月28日	+4	-1
紅さやか	4月29日	+5	±0

村山総合支庁農業技術普及課 ・ 西村山農業技術普及課 ・ 北村山農業技術普及課

TEL:023-621-8291

TEL:0237-86-8215

TEL:0237-47-8630

山形さくらんぼブランド力強化推進協議会(事務局:農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課)